

金日成のパレード 東欧の見た“赤い王朝” (1989)

DEFILADA
PIESN O SZCZESCIU

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 ポーランド
色彩 Color
時間 86分
初公開日 1991/07/01
公開情報 パレードキネマ社

【解説】

ポーランドのTV局が、'88年9月に行われた北朝鮮の建国記念日のパレードをただとらえただけの作品だが、これが妙におかしい。と言っても、それは声を上げる笑いではなく、無言の凍りついた笑いをもたらす性質のものだ。もっとも、日本での受け止め方は前者に近いものがあり、在日朝鮮人からの非難の声もあがった。確かに、ドキュメンタリーとしての表現など、ハナっからどこにも認められない。垂れ流しの映像を、キッチュだから、キテるからと言って、無批判に受け止めるのは、あの個人崇拜の国の異常さと五十歩百歩だろう。ナレーターは佐藤慶。

【クレジット】

監督 アンジェイ・フィディック Andrzej Fidyk
脚本 アンジェイ・フィディック Andrzej Fidyk
撮影 ミコワイ・ネストロヴィッチ
クシィシュトフ・カルキン